

2004年3月期 第1四半期業績の概況(連結)

2003年7月31日

上場会社名 日本ユニシス株式会社

上場取引所 東証第1部

コード番号 8056

本店所在都道府県

(URL <http://www.unisys.co.jp>)

東京都

代表者 代表取締役社長 島田 精一

問合せ先 責任者役職名 コーポレートコミュニケーション室長

氏 名 龍岡 慎一

TEL (03)5546-4111

1. 四半期連結決算に係る事項

- (1) 会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無：有
・時価のある有価証券：減損処理は実施していません。
- (2) 当第1四半期の連結子会社数 17社(前期 16社)
- (3) 当第1四半期の数値および前年同四半期の数値については、監査法人による監査を受けておりません。
- (4) 金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。
- (5) 四半期連結業績の開示は、前期第3四半期より開始いたしましたので、前年同四半期の数値については、業績比較の参考として集計した数値を掲載しております。

2. 当社グループの四半期業績の特性

- (1) 一括請負型システム開発の売上計上基準は検収基準を採用しており、第2四半期および第4四半期に検収が集中することから、当該時期に売上および利益計上が集中いたします。
- (2) ハードウェアおよびソフトウェア販売は、第2四半期および第4四半期に出荷が集中することから、当該時期に売上および利益計上が集中いたします。
この四半期ごとの業績変動の特性は、当期に発生した特殊事象ではなく、当業界の傾向であります。

3. 2004年3月期第1四半期の連結業績(2003年4月1日～2003年6月30日)

(1) 連結経営成績

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
2004年3月期第1四半期	50,812 7.2	3,961 -	3,738 -	2,163 -
(参考)2003年3月期第1四半期	47,388 -	3,009 -	2,894 -	1,689 -
(参考)2003年3月期	308,838	8,835	9,014	8,346

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2004年3月期第1四半期	19.73	-
(参考)2003年3月期第1四半期	15.41	-
(参考)2003年3月期	75.46	-

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
2004年3月期第1四半期	192,704	89,944	46.7	820.21
(参考)2003年3月期第1四半期	208,397	82,912	39.8	756.07
(参考)2003年3月期	223,292	92,063	41.2	838.88

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2004年3月期第1四半期	10,262	2,904	5,919	29,352
(参考)2003年3月期第1四半期	476	6,528	366	33,500
(参考)2003年3月期	20,291	24,887	7,491	27,831

4. 2004年3月期の連結業績予想(2003年4月1日～2004年3月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり 予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
中間期	140,000	1,100	250	2.28
通期	324,000	9,600	4,900	44.03

(注) 現時点において、上記の連結業績予想は、期初予想を変更していません。

なお、上記の連結業績予想は、現時点での入手可能な情報による判断および仮定に基づいており、リスクや不確定要素の変動および経済情勢等の変化により、実際の業績は、本資料における予想と大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

(第1四半期連結業績に関する定性的情報等)

(1) 概況

当第1四半期の経済動向は、企業業績の回復や株価上昇をうけてやや明るさが戻って来たものの、先の見えないデフレや長引く不良債権処理をはじめとするいくつかの不安要因を抱えて、半導体など一部を除き各企業のIT投資は依然盛り上がり欠ける状況が続いております。

このような環境の中、当社グループは、顧客の競争力強化に向けた価値創造提案とグループ一体化によるシームレスなサービスを目指し、本年1月に策定した平成15年度企業経営方針「Re-Enterprising2003」に沿って強力で改革を進めてまいりました。

これは、当社グループとしてサービス・ビジネスを今後の収益の柱と位置付け、業績の拡大を図るべく、新設のビジネス開発部門/ビジネス・イノベーション・オフィスを中心として顧客価値創造型提案を強化するとともに、各グループ企業間の機能集約による効率化や専門性向上によりグループ全体としての総合力を最大化し、ITサービスのリーディングカンパニーを目指すものであります。

当第1四半期において各分野におけるシステム構築案件は堅調に推移いたしました。また、急成長を続けているアウトソーシング分野ではITアウトソーシングに加えビジネス・プロセス・アウトソーシングへの取り組みも本格化し、さらにネットワーク監視とコールセンター業務において「BS7799」認証を取得したユニアデックス(株)におけるサポート・サービスやネットワーク・インテグレーションも順調な伸びを示しております。

当第1四半期の新たなビジネス展開としましては、(株)日立製作所(金融機関向けシステムパッケージの共同開発)、日本航空(株)(航空貨物業務への無線ICタグ適用実証実験)、ヤフー(株)(企業情報ポータル構築)をはじめ多くのアライアンスによる展開の他、次世代国際勘定系システム「BankForce™」の販売開始、金融機関向けソリューション体系/エネルギー業界向けソリューション体系の発表、日本ユニシス・エクセリションズ(株)の統合設計開発環境「CollaboPac®」発表等をはじめとして活発な展開を図ってまいりました。

一方、ハードウェアにつきましては、大規模エンタープライズ・サーバーとして国内トップクラスの実績を持つES7000シリーズがさらにラインアップ拡充され、適用分野も一層拡大しております。

(2) 経営成績

当第1四半期の連結業績につきましては、売上高は、システムサービスやアウトソーシングを中心としたサービス売上とハードウェアの販売売上が伸長し、508億12百万円(前年同四半期比7.2%増加)となりました。

一方、利益面では、賃貸用ハードウェアの減価償却負担増、および研究開発への積極的な先行投資等により、営業損益は39億61百万円の損失(前年同四半期比9億52百万円減少)、経常損益は37億38百万円の損失(前年同四半期比8億44百万円減少)となりました。また、当期純損益も21億63百万円の損失(前年同四半期比4億73百万円減少)となりました。

(3) 財政状態

総資産の状況につきましては、たな卸資産および有利子負債の圧縮により、前年同四半期比156億92百万円圧縮の1,927億4百万円となりました。

キャッシュ・フローの状況につきましては、当第1四半期の現金及び現金同等物が、前期末比15億21百万円増加の293億52百万円となりました。

営業活動により得られた資金につきましては、売上債権の減少等により102億62百万円(前年同四半期比97億86百万円増加)となりました。

投資活動により支出した資金につきましては、有形固定資産の取得による支出の減少等により29億4百万円(前年同四半期比36億23百万円減少)となりました。

財務活動により支出した資金につきましては、コマ・シャルペ・パ・の償還等により59億19百万円(前年同四半期比55億53百万円増加)となりました。

5. 要約連結財務諸表等

要約連結損益計算書

	2004年3月期 第1四半期 (2003.4～2003.6)	(参考) 2003年3月期 第1四半期 (2002.4～2002.6)	2003年3月期 (2002.4～2003.3)
	百万円	百万円	百万円
売上高	50,812	47,388	308,838
売上原価	37,282	33,479	230,165
売上総利益	13,530	13,908	78,673
販売費及び一般管理費	17,492	16,917	69,837
営業利益(は損失)	3,961	3,009	8,835
営業外収益			
受取利息及び受取配当金	79	80	156
その他	315	324	1,078
営業外費用			
支払利息及び社債利息	158	261	883
その他	13	28	172
経常利益(は損失)	3,738	2,894	9,014
特別利益			
厚生年金基金代行部分返上差額	-	-	7,798
その他	0	5	11
特別損失	5	34	1,183
税金等調整前 当期純利益(は損失)	3,744	2,923	15,640
法人税等	1,545	1,241	7,078
少数株主利益(は損失)	35	8	215
当期純利益(は損失)	2,163	1,689	8,346

要約連結貸借対照表

	2004年3月期 第1四半期末 (2003年6月末)	(参考) 2003年3月期 第1四半期末 (2002年6月末)	2003年3月期 前期末 (2003年3月末)
	百万円	百万円	百万円
(資産の部)			
流動資産			
現金及び預金	17,390	15,518	27,878
受取手形及び売掛金	38,149	34,413	79,208
たな卸資産	25,065	29,778	15,617
その他	27,675	36,756	16,652
流動資産計	108,282	116,467	139,356
固定資産			
有形固定資産	37,631	39,334	37,776
無形固定資産	13,055	13,848	12,786
投資その他の資産			
投資有価証券	8,227	9,544	7,419
繰延税金資産	11,735	13,360	12,102
その他	13,771	15,842	13,851
投資その他の資産計	33,734	38,746	33,372
固定資産計	84,422	91,929	83,936
資産合計	192,704	208,397	223,292
(負債の部)			
流動負債			
支払手形及び買掛金	22,754	18,246	40,460
短期借入金及び			
長期借入金(1年以内)	11,174	18,145	12,645
社債(1年以内)	-	10,000	-
コマーシャルペーパー	-	-	6,000
その他	29,801	30,664	32,156
流動負債計	63,730	77,056	91,261
固定負債			
社債	8,000	-	8,000
長期借入金	22,600	25,649	21,000
退職給付引当金	2,330	14,734	3,402
その他	5,245	6,563	5,881
固定負債計	38,175	46,946	38,283
負債合計	101,906	124,003	129,544
少数株主持分	853	1,480	1,683
(資本の部)			
資本金	5,483	5,483	5,483
資本剰余金	15,281	15,281	15,281
利益剰余金	67,863	60,814	70,486
その他有価証券評価差額金	1,318	1,333	814
自己株式	2	0	2
資本合計	89,944	82,912	92,063
負債、少数株主持分 及び資本合計	192,704	208,397	223,292

要約連結キャッシュ・フロー計算書

項目	2004年3月期	(参考)	2003年3月期
	第1四半期	2003年3月期	第1四半期
	(2003.4~2003.6)	(2002.4~2002.6)	(2002.4~2003.3)
	百万円	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前当期純利益(は損失)	3,744	2,923	15,640
減価償却費	5,068	4,907	21,232
引当金の増減額	1,208	491	11,380
売上債権の減少額	41,384	50,970	6,176
たな卸資産の増減額	9,438	7,769	6,391
仕入債務の減少額	17,705	22,854	656
その他営業活動によるキャッシュ・フロー	3,439	2,317	4,096
小計	10,916	20,505	41,501
利息及び配当金の受取額	79	45	121
利息の支払額	120	150	919
特別退職支援金の支払額	-	16,530	16,530
法人税等の支払額	613	3,393	3,880
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,262	476	20,291
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	3,264	5,341	17,232
無形固定資産の取得による支出	1,940	1,401	8,129
その他投資活動によるキャッシュ・フロー	2,300	215	474
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,904	6,528	24,887
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純減少額	1,446	224	3,618
長期借入れによる収入	1,600	-	1,420
長期借入金の返済による支出	25	33	8,209
社債の償還による支出	-	-	10,000
社債の発行による収入	-	-	8,000
コマーシャルペーパーの純増減額	6,000	-	6,000
配当金の支払額	-	-	822
その他財務活動によるキャッシュ・フロー	48	108	261
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,919	366	7,491
現金及び現金同等物の増減額	1,438	6,418	12,087
現金及び現金同等物の期首残高	27,831	39,853	39,853
新規連結による現金及び現金同等物の増加額	83	64	64
現金及び現金同等物の期末残高	29,352	33,500	27,831

6. 受注及び販売の状況

(1) 受注の状況

区分	受注高	受注残高
	百万円	百万円
サービス	30,863	77,815
ソフトウェア	4,201	21,791
ハードウェア	13,168	20,923
合計	48,233	120,529

(注) 受注残高については、1年以内販売予定の残高を記載しております。
受注高および受注残高については、前年同四半期の集計数値がないため、前年同四半期比を記載しておりません。

(2) 販売実績

区分	金額	(参考)前年同四半期比
	百万円	%
サービス	30,262	+8.3
ソフトウェア	8,137	1.6
ハードウェア	12,412	+11.2
合計	50,812	+7.2